

# PAT.ピータック(PITACK)エコ+ 飛散防止用シート

## ----- 目次 -----

ご案内…… PAT. ピータック（ Pitack ）エコ+飛散防止用シート  
…………… 廣山義高

PAT. 『 ピータック（ Pitack ）エコ+飛散防止シート 』の特長  
ショットバックテスター機 45 K鉄球による破壊テスト  
ピータック・スモーク（ エコ+飛散防止 ）シート DATA 表

…………… ヒロ クリエイティヴ

PAT. 『 ピータック（ Pitack ）エコ+飛散防止シート 』の貼り方

施工例 - 1  
施工例 - 2  
施工例 - 3  
施工例 - 4

製品仕様 & ( 消費税別 ) 価格  
夏期・冬期の PAT. ピータック（ Pitack ）効果

## PAT. ピータック（Pitack）エコ＋飛散防止用シート ト新開発製品発売のご案内

新燃岳火山噴火や 未曾有の東日本大震災とそれに伴う福島原発事故等で 今なお被災中の方々には 心よりお見舞い申し上げますと共に 犠牲になられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。

今や我が国は 自今然災害やエコ対策に 自ら対処し自衛せざるを得ない時代となりました。

火山噴火の空振によるガラス破壊防止の一助にと、当社なりに宮崎県高原町へ本シートを若干提供した程度で礼状まで町長より届き、恐縮しております。

当社として、創業以来の技術実験や実績で蓄積されたノウハウや PAT.を総動員し、ガラス耐震飛散防止と節電対策に結びつく室温エコ性能効果を発揮させ、

自己粘着性により、水で濡らし圧着するだけで簡便に施工でき、一旦火災発生時にも自己消火する配合の着色透明シートを市場化する運びとなりました。

廣山義高(PAT. 所有者)

## PAT. 『 ピータック ( Pitack ) エコ+飛散防止シート 』 の特長

特長 1. のりを使用せず自己粘着で脱着する為、何度でも貼り直し可能です。  
(PAT.NO 2981648 号)

特長 2. 建築窓ガラス用フィルムテスト(A5759)のショットバック試験クリア、  
震災時は内貼りの際、特に室内に向けてのガラス飛散防止効果を発揮 します。  
(龍谷大学機械システム工学科測定値)

特長 3. 元々透明な素材に+グレー遮光着色した効果により  
可視光線 透過率は 22%。 昼間は目隠し効果でカーテン不要・・・( 但し、夜間は逆)

特長 4. 近赤外線 52%カットにより光エネルギーが熱エネルギーに変わりにくく  
なり室温エコ効果発揮。熱伝導率は 0.142(W/m.K)で寒冷期は逆に保温効果発揮

特長 5. 紫外線 (UV) 99%カットにより室内色あせ防止効果  
( 特長 3. 4. 5. 大阪府立産業総合研究所、化学物質評価研究機構 測定値に 準拠)

特長 6. 火災発生の際の 防災自己消火性能付加  
(提携 フィルムメーカー 特殊配合に基づく効果)

**\* 注意 ! \*** 網入りガラスの場合 着色シートが日照熱吸収の為ガラスが  
熱負けし 厚みひずみや長期経時設置等によりひび割れする場合があります  
(熱割現象)

# ショットバックテスター機 45 K鉄球による破壊テスト



45k鉄球による 破壊テスト前 破壊後、フィルム貼面側・・・飛散ナシ



ショットバックテスター機

築窓ガラス用フィルムテスト(A5759)のショットバック試験クリア、震災時室内に向けてのガラス飛散防止効果を発揮。  
(龍谷大学機械システム工学科にて測定)



## PAT. 『 ピータック ( Pitack ) エコ+飛散防止シート 』 の貼り方

- ① 窓ガラスのほこりやこびりつき等を丁寧に、水又は中性洗剤等でふき取り
- ② 貼り合わせ予定のガラスに合わせ シートの長さx幅を やや小さめにカッターなどで切り
- ③ ガラス面にたっぷり水気を与え、充分濡れている時間を利用し
- ④ 当シートは両面自己粘着の為、保護フィルムをめくる必要なく、貼り面側にも加湿し、保護フィルムの上から縦横に大きくスクイジーで仮貼りし 強圧着する。
- ⑤ 乾くまでフィルムの自重でめくれたり、ずれたりするのを防ぎ
- ⑥ 保護フィルムをめくる前にその状態で 出来るだけスクイジーで丁寧にエア溜まりを逃がし
- ⑦ 水気が抜け 保持力が上がった時分を見計らい、隅から ゆっくり保護フィルムをめくり
- ⑧ 尚 スクイジーで丁寧に残ったエア溜まりを逃がしつつ 落ち着かせ、
- ⑨ 四隅の余分なフィルムを定規など当て、カットしてゆけば 仕上がります。

**\* 注意！ \* 施工一日経てば ほぼ密着度も強化され、その後経日とともに強  
力に密着します、(1ヶ月後に最強)しかも手直し等 再度貼りは何度でも可能。**

## 施工例-1

下記写真は、一般家屋の窓ガラスに、この屋の一人住まいのご婦人(77歳)が節電対策と紫外線対策をかねて自ら施工されました。

貼ってある部分と貼ってない個所(周囲の白っぽく見える部分)がくっきり見えます。  
もう少し周囲の切巾を小さくすればよかったのですが、こうなってしまった、とおっしゃっていました。

(シート周囲の切巾を枠より多少控えてセット貼りすると、スクイジーでエアも抜けやすく、貼りやすい 簡便な方法です)



## 施工例-2

西日がまともに当たる作業場があるので、日射しを避けたいが、明かりも欲しいということで、車窓用として当時製造した薄手(0.2)のグレータイプのピータックフィルムを平成9年に**水貼り表施工**、しかし8年経つと端部から老化による巻収縮も出始め、11年経過した平成20年に簡単に剥がし替えました。

施工先:大阪市東成区 (有)スキル三和 殿

貼り後8年目 平成17年撮影



窓ガラス艶面表側より水貼り施工



西面なのにクーラーも効き快適な作業場

## 施工例-3

マンション4階の窓ガラスに貼りました。  
スモークグレータイプのため 外からは眼隠しにもなります。



右上部フィルム貼りの室内より



同フィルム貼りの室外より上半分は外の風景が映りこんで鏡化しています。



## -施工例 4

ビルの1F・4Fにクロス施工業者の方が施工された例です。



1F.4F 内貼り施工中のビル(北九市門司区)



全フロア施工完了の(株)マシン商会ビル



同ビル 4F 会議室内よりの眺め  
(北九州・門司区)

サッシュユ枠にピッタリ施工されています。